

「上手な断り方の練習をしよう」〈タブレット端末〉

()年()組()号 名前()

どんなときの「いいよ」でしょうか。

下のA～Dの4つの中から当てはまる記号を選んで

()の中に、書きましょう。

- A 何かたのまれてOKのときの「いいよ」
- B 相手に対してほめるときの「いいよ」
- C 何かたのまれて断りたいときの「いいよ」
- D 謝った相手を許すときの「いいよ」

1回目

① () ② () ③ () ④ ()

2回目

① () ② () ③ () ④ ()



「上手な断り方の練習をしよう」〈タブレット端末〉



上手な断り方の練習をしよう

()年()組()号 名前()

1. 練習をふりかえりましょう。

ポイント	1回目	がんばりたいポイント	2回目
<small>あやま</small> 謝る気持ちを伝える			
<small>ことわ</small> 断る理由を伝える			
できないことをはっきり伝える			
次の約束やかわりのアイデアを伝える			
☆ ()			

※ ☆には新しいポイントを書いてもいいですよ。

◇練習した言葉を書きましょう。

(タブレット端末でやり取りをした画面を印刷してはってもいいです。)

「上手な断り方の練習をしよう」〈タブレット端末〉



()年()組()号 名前()

1. 今日の学習をふりかえり、あてはまるマークに○をつけましょう。

(1) 学習に進んで参加できましたか。

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(2) 上手な断り方のポイントが分かりましたか。

分かった だいたい分かった あまり分からなかった 分からなかった

(3) 上手な断り方のポイントに気を付けて練習できましたか。

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(4) 今日学習したことを、これからの生活に生かしていきたいと思いませんか。

思う だいたい思う あまり思わなかった 思わなかった

2. 気付いたことや分かったこと、感じたことを書きましょう。

「上手な断り方の練習をしよう」〈タブレット端末〉



()年()組()号 名前()

	上手な断り方のポイント				練習後の感想	先生から
	よくできた ◎ できた ○					
	ありがとう 謝る	断る理由を伝える	はっきり断る	代わりのアイデアを伝える		
例	◎	○	○		はっきり断ることができたけれど、代わりのアイデアは伝えられなかった。	よくできました!
①						
②						
③						

例
 A：おーいBさん！
 B：なにー？
 A：今度の日曜日にみんなで公園に行くけどいっしょに行かない？
 B：ごめん、行きたいけど日曜日は用事があるって行けないんだ。また今度さそってね。さそってくれてありがとう！

①
 A：やっほー
 B：おー、どうした？
 A：昼からグラウンドでいっしょに遊ばない？
 B：

②
 A：おーいBさん！
 B：どうした？
 A：明後日の日曜日、うちでいっしょにゲームしない？
 B：

③
 A：起きてる？
 B：起きてるよ。
 A：明日、10時からCさんの家で遊ぶけどBさんも来ない？
 B：

☆上手な断り方のポイントを使った場面があったら書きましょう。

(いつ、どこで、だれが、どのように断ったかなど具体的に)